

子ども自ら【知りたい!】【もっともっと!】となれる姿を育みたい。

／ 公募中です ／

「探究的な学び」 研究調査委員会

先生が『主体』じゃない。

【子ども主体】で『学び』がすすむ。

そんな授業の場をつくってみたいくないですか？

ここにありますよ。

あなたの願いを叶えるすてきな委員会。

1. わらい

中学校における総合的な学習の時間がより探究的な学びとなるよう研究調査する。

2. 活動方針

- ・昨年度に引き続き、2年目の研究とする。
- ・令和7年度は、年4回の委員会とする（2回はオンライン）。
- ・大学教官や優れた実践者とともに研究する。また先進校の実践からも学ぶ。

3. 委員について

- (1) 中学校の教員
- (2) 令和6年度からの継続委員（異動等の場合は推薦された委員）
- (3) 令和7年度の公募で加わった委員

第1回 7月17日（木）

- ・探究的な学びの実践事例研究（予定）
- ・講師 谷内 佑樹 氏（信州大学教職大学院 教授）

10月～11月

- ・信濃教育会学び創造研究会（旧全県研究大会）や
委員の所属校の授業公開（委員自身の授業公開含む）参観
※一斉に行くか、委員それぞれが参観校を決めて参観するかは検討する

第2回 8月 5日（火）

- ・「探究的な学び」における教師の新たな役割又は ICT 機器の効果的な使い方について（予定）
- ・講師 大村 龍太郎 氏（早稲田大学教育総合科学学術院 准教授）

第3回 11月28日（金） ※オンライン

- ・ワークショップ（授業を参観した感想等を持ち寄りディスカッション）

第4回 2月10日（火） ※オンライン

- ・2年間（1年目の委員は1年間）のまとめ

「中学校における探究的な学び」作成レポート発表 / 意見交換会

